

二十一代珠算名人位決定戦開催要項

(一社) 日本珠算連盟

開催趣旨

(一社) 日本珠算連盟が主催する段位認定試験はすでに 117 回を数え、これまで珠算技術を究めた相当数の高段位取得者を世に送り出しています。このような中、(一社) 日本珠算連盟が 1974 年より隔年ごとに開催している「珠算名人位決定戦」は、珠算の高段者が一堂に会して最高の計算技能を競い、わが国珠算界の最高峰を決定する珠算競技会です。また、個人対抗の種目別によって争われ、各種目の勝ち数の多寡によって名人が決まるという“見せる競技”としての側面を持っています。

なお、さらなる底辺の拡大を図るため、2000 年開催の十三代名人位決定戦から、小学生まで参加枠を拡げて開催しており、わが国の伝統文化である珠算の継承・発展に大きな役割を果たしています。

関係各位におかれましては、本大会に奮ってご参加されますようご案内いたします。

1. 主 催 (一社) 日本珠算連盟
2. 主 管 関東ブロック珠算連盟連合会
3. 後 援 東京都・日本数学協会・日本商工会議所・東京都商工会議所連合会
(申請予定)
4. 開催日時 平成 28 年 11 月 27 日(日)当日受付(9:00~9:20) 開会 9:30~閉会 16:30
5. 会 場 TOC有明(WEST GOLD 20ホール)
〒135-0063 東京都江東区有明 3 丁目 5 番 7 号 Tel 03-3494-2177
別添地図参照
6. 参加資格 下記の(1)または(2)に該当する者
(1) 日本珠算連盟段位認定の八段(珠算・暗算ともに)以上の取得者。
(2) 小学生については同四段(珠算・暗算ともに)以上の取得者。
7. 招待選手 「二十代珠算名人」は、日本珠算連盟が招待する。
8. 参加料 1 名につき ¥5,000 (招待選手は不要)
なお、招待選手以外は、交通費・宿泊費等参加に要する費用は、すべて各自の負担とする。
9. 申込方法 参加希望者は、次項「10. 個人情報の第三者への提供」に同意のうえ別紙様式により、9 月 30 日(金)までに、原則として単位連盟会員(各地珠算連盟)を通じて、参加料とともに下記のとおり本連盟事務局に送付する。

郵送先：〒101-0047 東京都千代田区内神田 1-17-9 TCU ビル 6F
 TEL:03-3518-0188 FAX:03-3518-0189
 振込先：みずほ銀行 神田支店 普通預金 口座番号：1343973
 一般社団法人日本珠算連盟
 郵便振替 00170-2-16219 一般社団法人日本珠算連盟
 ※振込につきましては、参加申込書に「〇月〇日、みずほ銀行、郵便局
 へ振込済」の旨、ご記入くださいますようお願いいたします。

10. 個人情報の第三者への提供

本名人戦参加者については、大会施行にあたりご記入いただいた個人情報を「成績一覧表」として関係者等へ公開・配布するほか、成績優秀者には写真等含めWEBページおよび各種情報誌（紙）（機関誌：『日本珠算』等）への掲載、放送局への情報提供等のために利用することがあります。この個人情報の第三者への提供を望まない場合は、事務局までご連絡ください。

11. 競技方法

(1) 1回戦

参加者全員（二十代珠算名人を除く）によって下記全種目の競技を行い、成績上位の者(15名)を選び、これに「二十代珠算名人」を加えた16名を2回戦出場者とする。

なお、競技問題の程度はホームページに掲載しております。

問題数・制限時間は、下記の通りとする。

記

かけ算	20題	(無名数10題、名数10題)	3分
わり算	20題	(無名数10題、名数10題 余り2題)	3分
みとり算	10題	(補数1題)	3分
伝票算	10題		3分
かけ暗算	20題	(無名数10題、名数10題)	1分
わり暗算	20題	(無名数10題、名数10題)	1分
みとり暗算	10題	(補数1題)	1分20秒

(2) 2回戦・3回戦・準決勝戦

上記(1)16名によりトーナメント競技を行い、名人位決定戦出場者2名を選出する。競技問題の程度は1回戦の場合と同様であるが、問題数・制限時間は、下記の通りとする。

記

問題はすべて円名数のものとする。

			2回戦・3回戦	準決勝戦
かけ算	6題	(名数)	54秒	36秒
わり算	6題	(名数)	54秒	36秒
みとり算	3題	(加減算1題)	54秒	36秒
伝票算	3題		54秒	36秒
かけ暗算	6題	(名数)	18秒	12秒
わり暗算	6題	(名数)	18秒	12秒

みとり暗算 3題 (加減算1題) 24秒 16秒

2回戦・3回戦・準決勝戦における勝敗は、次の方法により決める。

(2回戦より判定器を使用する)

- ① 各種目とも計算終了と同時にストップボタンを押し、4種目先取した者を勝ちとする。
- ② 各種目ごとの勝敗は、得点(各種目とも6点)の多い者を勝ちとする。
双方満点のときは、計算速度の速い者を勝ちとする。満点以外の同点の場合は、その種目を引き分けとする。
- ③ 種目の勝数の多い者を勝ちとする。勝数が同じときは、全種目の得点合計の多い者を勝ちとする。種目の勝数・合計得点のいずれも同じときは、引き分け種目(2種目以上あるときは種目を抽選)において再度競技を行い決定する。引き分け種目において同点の場合は、満点に限らず計算速度の速い方を勝ちとする。なお、競技種目の順序は、その都度抽選により発表する。

(3) 名人位決定戦

競技の内容は準決勝戦と同様とする。

なお、最初の競技種目のみ抽選により選択し、それ以後は、敗者が次の競技種目を選択して競技を行う。各種目とも計算終了と同時にストップボタンを押し。

4種目先取した者を勝ちとし、二十一代珠算名人とする。

全種目終了時点で勝敗が決しない時は、全種目の得点合計は関係なく、引き分け種目(2種目以上あるときは種目を抽選)において再度競技を行い決定する。

引き分け種目再競技において同点の場合は、満点に限らず計算速度の速い方を勝ちとする。

12. 表彰

名人	1名
準名人	1名
優秀選手賞	6名
敢闘選手賞	8名
小学生優秀賞	若干名

13. 永世名人称号の贈呈

珠算名人位決定戦において三期連続して名人位を獲得した者に対して、「珠算永世名人」の称号を贈呈することができる。

珠算永世名人	松村 諭美子 (京都府)
二代珠算永世名人	西田 三智子 (京都府)
三代珠算永世名人	波多野 優香 (京都府)

